

別記様式（第5条第1項関係）

政務活動費収支報告書

令和3年4月8日

津山市議会議長 殿

津山市議会議員 勝浦 正樹

津山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、交付を受けた政務活動費について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

政務活動費の総額 600,000 円

2 支出

項目	支出額	備考
調査研究費 要請・陳情活動費	0円	
研修費 会費	2,000円	公立大学研究検討会参加
広報費	547,791円	会派未来での議会報告の印刷と新聞折込み 市政レポートNo.3・4の印刷と郵送
広聴費	0円	
資料作成費	0円	
資料購入費	65,787円	津山朝日新聞購読料4月～3月 山陽新聞購読料4月～3月
人件費	0円	
事務所費	0円	
合計	615,578円	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

3 残余

政務活動費の総額－支出の総額 600,000-615,578= -15,578 円

支 出 伝 票

支出日	令和 2 年 11 月 26 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 ②. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	2,000 円

支出内容	第 2 回公立大学研究検討会参加費
------	-------------------

領収書等貼付欄 (支払証明書等は裏に添付のこと)



2020年11月30日

[領収書]

津山市議会

会派 未来 代表

中島 完一様

現代社会総合研究所所長 松野 弘

*下記の代金、確かに受領いたしました。

◇ 受領額: 36,700 円

◇ 品目: 講演謝礼金・資料代

内訳	講演謝礼金 30,000 円
	資料代 6,700 円

総計	36,700 円


以上

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 2,000 円

(内 訳)

支 払 日	令和2年 11月 26日
支 払 内 容	第2回公立大学研究検討会参加費
支 払 先	名称 現代社会総合研究所所長 松野 弘 氏 住所 
領収書等を徴することができない理由	領収書原本は、中島完一議員の収支報告書に添付されているため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和2年11月26日

津山市議会議員

勝浦 正樹



第2回公立大学研究検討会（ご案内）

会派未来 代表 中島完一

議員各位

日々の議会活動お疲れ様です。

さて、先般の第1回津山市公立大学研究検討会においては、参加された議員さんから様々なご意見をお聞かせいただきました。引き続き公立大学の現状、展望などについて調査研究していきたいと思っております。

今回は第2回目として公立大学構想を提案された津山市未来戦略ディレクター松野弘先生に講師をお願いし、「津山公立大学構想の経緯と公立大学の現状・課題について」と題し講演いただきます。

今回は、新型コロナウイルス対策としてZOOMによるオンライン講演会といたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

尚、今回の講演に際し、講師料と資料代としてお一人2000円参加費を徴収させていただきます。（参加費は政務活動費の対象となります。）

記

日 時 令和2年11月26日(木) 午後2時～

場 所 第一委員会室

参加費 2,000円

(参考様式1)

(令和2年度)

費目別一覧表

費目名 広報費

年月日	支出内容	支出額	備考
2. 6. 30	議会報告印刷代 (会派未来にて)	35,750 円	214,500 円 (1/6 按分)
2. 6. 30	議会報告新聞折込み代 (会派未来にて)	5,500 円	33,000 円 (1/6 按分)
2. 8. 6	市政報告ビラNo.3 郵送用ラベルシール	545 円	2,180 円 (1/4 按分)
2. 8. 6	市政報告ビラNo.3 郵送用ラベルシール	545 円	2,180 円 (1/4 按分)
2. 8. 11	市政報告ビラNo.3 印刷代 2,000 枚	143,000 円	
2. 8. 11	市政報告ビラ郵送代@84 円×876 通@73 円×563 通	114,683 円	
2. 8. 11	市政報告ビラ郵送代@94 円×81 通@73 円×171 通	20,097 円	
2. 12. 19	市政報告ビラ用封筒印刷 1,500 枚	18,150 円	
3. 1. 22	市政報告ビラNo.4 印刷代 2,000 枚	143,000 円	
3. 1. 25	市政報告ビラ郵送代@73 円×515 通@84 円×140 通	49,355 円	
3. 2. 1	市政報告ビラ郵送代@73 円×234 通@84 円×1 通	17,166 円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
合 計		547,791 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

支 出 伝 票

支出日	令和2年6月30日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③ 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	35,750円

支出内容	会派未来にて議会報告ビラの印刷10,000枚 $214,500円 \div 6人 = 35,750円$
------	--

写

No 14499

領 収 書

令和2年6月30日

会派未来 / 中島定一、安藤昭雄、村上正
高橋寿彦、藤浦正樹、政岡孝弘様

¥ 214,500-

現金
小切手

但し 議会報告 10,000枚印刷代として
上記金額正に領収いたしました。



(有) 片 岡 印 刷 所

津山 番地

取扱者

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 35,750 円

(内 訳)

支 払 日	令和2年 6月 30日
支 払 内 容	会派未来議会報告ビラの印刷
支 払 先	名称 有限会社 片山印刷所 住所 津山市新茅町8番地
領収書等を徴することができない理由	領収書原本は、政岡哲弘議員の支出伝票に添付のため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和2年6月30日

津山市議会議員

勝浦 正樹



行動的行政政策集団〔未来〕

議会報告

（令和二年五月臨時議会・六月定例議会版）

コロナウイルスに対する質疑特集

ごあいさつ

津山市民の皆様、日頃より大変お世話になっております。行動的政策集団未来による議会報告をご覧いただきありがとうございます。私達は常に行動し、津山市の未来に向けた政策提言を行う津山市議会における会派です。

今回は、我が会派未来としての、主に新型コロナウイルス感染症対策や、コロナ禍収束後を踏まえた本市の未来に資するための施策実施への取り組みについて、お知らせしたいと思います。

これまでの流れ

昨年十二月に、中国で報告された新型コロナウイルス感染症は、その後世界的規模で拡散し、我が国においても多くの感染者が発生する事態となりました。これを受け、政府により本年四月七日に東京都、大阪府等に区域を限って非常事態宣言が発せられ、その後四月十六日には全国に拡大されました。

これによって一定の成果がみられ、五月十四日には岡山県を含む三十九県が、五月二十四日には全国において非常事態宣言が解除されましたが、この間本市においても、四月二十四日以降二名の感染者が発生しました。

ルス禍後を踏まえた本市の明るい未来像を描くための議論に注力しました。具体的な内容は次の通りです。

五月臨時議会

本年四月二十日の、国による緊急経済対策を含めた第一次補正予算の成立を受けて開かれた五月臨時議会は、五月十二日に議案説明会が行われ、続く十五日に本会議を開き速やかに審議するという日程でした。

議案第一号令和二年度津山市一般会計補正予算（第一次）百十五億五千五百九十二万円、議案第二号令和二年度津山市国民健康保険特別会計補正予算（第一次）六百四十八万円、議案第三号津山市国民健康保険条例の一部を改正する条例、議案第四号津山市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の内容を審議しました。

いずれの項目に関しても真摯に内容を精査し、新型コロナウイルス禍の影響を受け、困窮している市民や事業者に向けた支援が、一刻も早く実施されるための議会対応が図られたと考えています。

主な項目としては、特別定額給付金給付事業（国民一人当たり四十万円の特別給付）百二億二千五百四十七万円、子育て世帯臨時特別給付金給付事業（子育て世帯一人一人二万円特別給付）一億三千九百五十五万円、小規模事業者緊急支援事業（大幅に売上が減少した小規模事業者対策）五億六千四百四十一万円、新型コロナウイルス感染症対策緊急雇用創出事業（アルバイト・学生支援）五千円、学校ICT環境整備事業（国の緊急経済対策に基づきICT環境整備）三億五千七百八十八万円、子ども子育て支援事業（児童クラブ・保育園・認定こども園他支援）一



億一千七百五十四万円、公共交通感染症対策助成事業四百万円、農商工連携推進事業九百五十九万円、市外出身の美作大万円などが予算計上されました（太字は、津山市独自の施策）。



特に、本臨時議会では新型コロナウイルス感染症対策に資するため議員の期末手当を二十％カットする議案及び、市長・副市長・教育長の期末手当に関して二十％カットする議案が提出されました。これらに賛成した議員は、本臨時議会においては速やかに効果的な審議をするために、会派代表質問を基本として質疑が行われました。したがって、津山市議会における最大会派である私達は、所属する六人の議員全員で協力しながら、課題の整理と質すべき点・効果的と考えられる提案などを抽出してまいりました。

これを基に、五月十二日に行われた議案説明会において会派未来の中島寛一代表が主に①感染防止、②医療体制、③経済対策、④教育・福祉の五つの中心に質疑を行いました。具体的には、PCR検査の実態や検査体制・状況、外出自粛等の広がりについて、子育て支援の内容、奨学金貸与の可能性、小・中学校の学習遅れへの取り組みなどですが、この他にも約三十項目について執行部と協議を重ねました。

私達は、そのような執行部との入念な協議と、会派メンバーによる検討を重ねたうえで、五月十五日の本会議に臨みました。

この度の、新型コロナウイルス禍により社会状況は混迷し、めまぐるしく変化しています。本市でも、五月の臨時議会において第一次補正予算が承認され、迅速な執行体制が求められています。他方、新たな感染者の発生状況は地域や条件によって異なり、一律の対応は難しく、県の動向も流動的ですが、そのような状況下ではあります。五月二十七日には第二次補正予算が閣議決定されました（六月十二日に成立）。このことを踏まえ、五月臨時議会でも審議した第一次補正予算において対策が図りきれなかった項目や、予算執行状況の検証などを踏まえて、六月議会で第二次補正予算を中心に審議が行われました。

六月定例議会

上程された議案は以下の通りです。議案第六号令和二年度津山市一般会計補正予算（第二次）二億八千二百五十九万円、議案第七号津山市手数料条例の一部を改正する条例、議案第八号津山市介護保険条例の一部を改正する条例、議案第九号津山市国民健康保険条例の一部を改正する条例、議案第十号津山市地方活力向上地域等特定業務施設整備計画に伴う固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例等です。



設魅力向上事業七百五十万円、教育振興費として学校ICT活用推進事業四百万円、保健体育総務費としてスポーツ大会・合宿誘致事業六百万円等が予算計上されました（太字は、津山市独自の施策）。

これらの議案に対して、本六月議会の審議にあつても速やかな予算執行を念頭に置き、代表質問を原則に質疑を行うこととなりました。これに際しても、私達会派未来では入念な準備を基に執行部との答弁協議を重ねたうえで、本会議での議論に臨みました。本会議における一般質問に関しては、それが個人質問なのか代表質問なのかに関わらず、市民のために必要な質疑が十分に行われることが原則であり重要です。私達は、そのような視点に立ち、会派内で議論を深めていきました。そのうえで、六月議会における課題の整理と有効な提言の抽出を図りました。

そのような経過を経て、六月八日の本会議では村上祐二議員が登壇し代表質問を行いました。発言通告の内容は、新型コロナウイルス感染症の対応等について・五月十五日臨時議会決定事業の進捗状況について・六月定例議会提案事業についてです。また、以下の内容について各自が関連質問を行いました。①勝浦正樹・自主防災組織と小地域ケア会議について②高橋寿治・コミュニティスクールについて③政岡哲弘・国の制度を活かした脱コロナと地域活性化の可能性について④安東伸昭・マイナンバーカードのさらなる活用について⑤中島完一・コロナ後を見据えた経済対策についてです。

具体的な質問内容は、(1)特別給付金事業の最新状況とマイナンバーカード交付件数について、またオンライン申請に関する課題と対応策及び緊急雇用創出事業の成果について(2)生活困窮者自立支援事業の内容と他施策との連携について(3)地域商品券発行事業について(4)津山市GOTOキャンペーン事業について(5)GIGAスクール構想に対応したICT施策について(6)新型コロナウイルス感染症対策について(7)農業ビジネスモデルの地域商社に関する事項(8)SDGsを踏まえた循環型経済構造の構築策(9)小・中学校の学習の遅れ対策とそのため環境整備・公立大学構想に関する有識者会議について(10)企業誘致について(11)観光施策について(12)新たな生活様式と自治会活動に関する事項(13)今後の対応についてなどの項目です。これらに対して市長及び執行部から

は、国・県の動きに速やかに対応しつつ、積極的に効果的な支援策を実施していく姿勢が示されました。そのうえで、地域商品券（プレミアム率三十％、総額六億五千万円）の内容、観光に関してDMOを中心に取り組むこと、給付金の支給に関する執行計画、マイナンバーカードを活用した取り組み、公立大学構想を念頭にICT化に向けたロードマップ、小・中学校における学び直しに関する対策、そのための環境整備、コミュニティスクールに関する事項、コロナ禍を見据えた経済施策のあり方、企業誘致、地域商社に関する事項など具体的な答弁（一部具体性や踏み込みが足りないと感じるものもありましたが）が返され、意義ある議論ができたと思います。

議会運営・改革に関する事項

さて、ここまで五月の臨時議会及び六月議会の内容に関して、概要を説明してきました。今回の新型コロナウイルス禍は、前代未聞の災害ともいえる災禍であると思えます。このような考え方に立ち、津山市議会に置かまはしては、緊急対応に迫られ、激務に赴いている執行部職員に負担軽減と、そのようにして抽出された各方面にわたる支援策が極力速やかに執行できるようにするため、会派代表会議による協議を経て、本会議における一般質問については代表質問を基本とすることとなりました。



繰り返し検討してまいりました。まだまだ、十分な内容とはいえませんが、できる限りの対応は図れたのではないかと考えています。ところで、そのような取り組みをしていく中で、津山市議会において改善していかなければならない点も見えてきました。具体的には、代表質問を採行した場における持ち時間に関すること（現状では一人十五分を会派の人数に乗じる形で、上限が六十分となっておりますが、六人以上の会派には九十分与えられるべきである）この際の関連質問に関すること（現状では一回しか行えず、その答弁に対する再質問もできない）などがあります。私達は、まずそれらについて現在問題提起しています。さらに、議会運営に關しては是正すべきと思われる点や改善点すべき点がいくつかあります。そのようなことにも、会派として取り組んでいきたいと考えています。一例ですが、その取り組みの成果として、会派代表者会議に無党派議員の傍聴が認められるようになり、無党派議員の意見をくみ取る機会ができるようになり、今後においても、市民の為に有益な市議会の運営が図られるよう、積極的な改革に取り組んでいくつもりです。

おわりに

私達の会派未来は、昨年（令和元年四月）の津山市議会改選に伴い、中島完一、安東伸昭、村上祐二、高橋寿治、勝浦正樹、政岡哲弘の六人により構成されました。私達は常に行動し研鑽を深め、津山市の未来に資するための施策提言を行うことを信条としています。

この考え方のもとに、各種の視察、研修や勉強会に赴き、有益と考えられる情報収集活動を積極的に行っています。さらには、自治会や各種団体をはじめとする、多様な市民の皆様方の声に耳を傾ける努力をしています。そのうえで、各自が本市の明るい未来を構築していくために、多様な角度から課題の抽出と、効果的な施策の研究に動いています。今回は、新型コロナウイルス感染症対策に関する活動や、これに対応するための五月臨時議会・六月議会に関する取り組みについてお知らせしました。一方で、

新型コロナウイルス感染症対策に関して、国・県の動きに敏感に反応し、速やかな対応を図る必要がある。本六月議会における会派未来の代表質問に対する市長の答弁では、七月に臨時議会の招集を求める可能性が示唆されました。現在、私達は国・県の動向にもしっかりとアンテナを張り、いつ臨時議会が招集されても対応できるような、情報収集と施策の検討に励んでいます。今後においても、さらなる研鑽を続け津山市の明るい未来を築くために、真摯に取り組んでいく覚悟です。今後とも、一層のご指導ご鞭撻をいただきますようお願いいたします。

会派メンバー連絡先

市民が主役のまちづくり
中島 完一（会派代表者）
〒460-0808 津山市東二丁目7-9
TEL 0566-2270000

「不易流行」を活動理念として
安東 伸昭
〒460-0808 津山市東二丁目7-9
TEL 0566-2270000

生き！活き！ハツラツ誠実に！
村上 祐二
〒460-0808 津山市東二丁目7-9
TEL 0566-2270000

笑顔あふれる津山へ
津山の底力を信じて！
高橋 寿治
〒460-0808 津山市東二丁目7-9
TEL 0566-2270000

市民の暮らしにコミット!!
勝浦 正樹
〒460-0808 津山市東二丁目7-9
TEL 0566-2270000

活気ある津山へ未来志向改革！
政岡 哲弘（執行委員長）
〒460-0808 津山市東二丁目7-9
TEL 0566-2270000

会派代表挨拶
昨年の改選を機に会派「未来」は、新しく議員になられた勝浦、高橋、村上の3議員と安東議員を加え、私中島と政岡議員の6人で結成いたしました。津山市の未来を真摯に考え、行動し、政策提言を行う集団として津山市議会に清風を送り、市民の負担にこたえるべく常に問題提起を続けてまいります。

支 出 伝 票

支出日	令和 2 年 6 月 30 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③ 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	5,500 円

支出内容	会派未来にて議会報告ビラの新聞折込み 10,000 枚 33,000 円 ÷ 6 人 = 5,500 円
------	--

写

領収証

会派未来 / 中島完一、神仲昭、杜若二、
高橋吾治、藤津正樹、政岡弘 様

¥ 33,000 -

但 議会報告 1000枚新聞折込代金

上記金額正に領収いたしました

消費税10%対象	消費税8%対象
税抜金額 円	税抜金額 円
消費税 円	消費税 円

令和 2 年 6 月 30 日

株式会社 津山朝日新聞

〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3166

取 入
印 紙

取 扱 者

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 5,500 円

(内 訳)

支 払 日	令和2年 6月 30日
支 払 内 容	会派未来議会報告ビラの新聞折込み
支 払 先	名称 株式会社 津山朝日新聞社 住所 津山市田町13
領収書等を徴することができない理由	領収書原本は、政岡哲弘議員の支出伝票に添付のため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和2年6月30日

津山市議会議員

勝浦 正樹



支 出 伝 票

支出日	令和 2 年 8 月 6 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	545 円

支出内容	市政報告ビラ郵送用ラベルシール
------	-----------------

領収書等貼付欄 (支払証明書等は裏に添付のこと)

6794

領 収 証

勝浦 正樹 様

¥2,180. /

000012626号

2020年08月06日 上記正に領収しました。 扱者 XXXXXXXXXX

株式会社 コメリ 津山店
 新潟県新潟市南区清水4501-1
 TEL 0868-23-7321

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

領収証明細書

2020年 8月 6日(木)11:56 0177-0001
 6794
 28 L-F ラベル用紙A4 12面 ¥2,180

小計	¥2,180
商品計	1点
合計	¥2,180
お預り	¥5,000
お釣り	¥2,820
(内消費税10%対象額)	¥2,180
(内消費税)	¥198

様式第3号 (第3条関係)

支出伝票

支出日	令和 2 年 8 月 6 日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	545 円

支出内容	市政報告ビラ郵送用ラベルシール
------	-----------------

5860

領収証

000020032号

勝浦正樹 様

¥2,180.00



2020年08月06日 上記正に領収しました。 扱者 [Redacted]
株式会社コメリ 津山店
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 0868-23-7821

領収証明細書

2020年 8月 6日(木)15:03 0177-0002

5860

28 I-77 ラベル用紙A4 12面 ¥2,180

小計	¥2,180
商品計	1点
合計	¥2,180
お預り	¥5,000
お釣り	¥2,820
(内消費税10%対象額)	¥2,180)
(内消費税)	¥198)

様式第3号 (第3条関係)

支 出 伝 票

支出日	令和 2 年 8 月 11 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③ 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	143,000 円

支出内容	市政報告ビラNo.3 2,000枚 印刷代
------	-----------------------

領 収 証							
令和 2 年 8 月 11 日							
勝浦正樹様							
金 額	1	4	3	0	0	0	
但し勝浦正樹市政レポート(両面カラー)No.3 2,000枚印刷代金							
上記の金額正に領収いたしました							
総合印刷 小林正廣 〒709-4615 岡山県津山市一色8 TEL・FAX(0868) 57-2061							



市民の暮らしにコミット!!

津山市議会議員

かつうら正樹の 市政レポート

発行者 / 勝浦正樹 / 〒709-4614 津山市久米川南 2911 /

■ ごあいさつ ■

津山市民の皆様、日頃より大変お世話になっております。早いもので昨年の初当選から1年が経過しました。この1年を振り返ってみますと津山市の将来像をしっかりと描いていくという強い希望を胸に、定例議会や委員会、そして様々な研修会や勉強会に奔走してまいりました。議会人として、市民の代表として知識や見識を吸収しようとすべく私なりに努力いたしましたが、あっという間の1年であったように感じております。本年度も日々精進してまいりますので、何卒変わらぬ叱咤激励をよろしくお願い致します。

さて、今回のレポートは、令和2年3月と6月の定例会及び5月・7月に開かれた臨時議会についての内容をお知らせいたします。本年度は、東京オリンピックが開催され、おもてなしと歓迎ムード一色になると予想されていましたが、新型コロナウイルス感染症により好調だった経済や市民生活にも大きな支障をきたし混乱を与えました。そこで、国・県の対応により津山市では一刻も早く、市民の皆様に支援の手が届くようにと様々な対策が示されていますが、今回のレポートでは、津山市の総額130億円のコロナ対策予算が決定しましたので、ご報告しますとともに津山市独自事業の主なものをお知らせいたします。

市政報告 3月定例会（令和2年2月25日～3月17日）会派未来で行った私の質問

新年度予算が決定しました。一般会計459億円!!

～令和2年度当初予算の主な事業～

○旧津山国際ホテル跡地を活用した賑わいの創出（1,605万円）

トレーラーハウスを常時設置する等、賑わい創出に資するプランを社会実験の形で実施する予算。

○放課後児童クラブの運営とクラス数増加など（3億1,795万円）

入所需要の増加に対応するための予算。

○農畜産物の販路拡大等を行う地域商社の設立（925万円）

設立準備組織を立ち上げるための予算。

○交通空白地解消のためのグループタクシー導入実験（362万円）

小型車輛などを活用した社会実験に着手するための予算。

★就職氷河期世代に対する課題の認識と支援策について、津山市としてどのように考え取り組むべきか。

☆この社会的課題は、非常に重要で様々な機関が取り組まなければならないと認識しています。本市ではこれまでもハローワークと連携し個々の相談ケースに応じた就職支援に取り組んでいます。連携を強化しながら取り組みを継続していきますと共に様々な制度周知を行いながら、企業側や求職者のニーズ調査も実施します。

★本市において就職氷河期世代の職員採用を図ることができないか。

☆本市職員の年齢構成においては、35歳から44歳の比率が高く人数が多い現状があります。本市では、一部職種の受験年齢の上限を35歳や40歳に引き上げており、就職氷河期世代の方々の一部は受験が可能となっております。

私見 就職氷河期世代と言われる年代は、社会的にも中心となる立場の年齢であり、地域活性化のためにも大変重要な世代であります。就職氷河期世代を支援することにより、世代循環が改善され将来の社会安定に繋がっていくのではいかと考えます。



予算の詳細はこちらをチェック!!



みんなで買おう! 津山の商品・産品

市政報告 5月臨時議会（令和2年5月15日）会派未来で行った私の質問

～令和2年度補正予算（第1次）一般会計115億5,592万円 津山市独自事業の主なもの～

○学業継続支援事業（700万円 1万円/人）

市外出身の美作大学・津山高専在学学生に対し、就学継続を支援するための定額支援金の給付。

○新型コロナウイルス感染症対策緊急雇用創出事業（5,000万円）

感染症拡大の影響を受けたパート・アルバイト及び学生の支援策として実施する事業。

○農商工連携推進事業（959万円）

規制を自粛して県外在住の学生、県外出身で市内に在学中の学生に津山産食材等を送り応援する事業。

○小規模事業者緊急支援事業（5億6,141万円）

休業などにより大幅に売上げが減少した小規模事業者に対する確実な事業の継続・再起のための助成事業。

○議員の期末手当を20パーセントカット。



距離をとりましょう



マスクを着用
しましょう



手を洗いましょ

新しい生活様式であなたと
あなたの大切な人を守りましょう!

市政報告 6月定例会（令和2年6月1日～6月23日）会派未来で行った私の質問

令和2年度補正予算（第2次）一般会計 2億8,259万円 津山市独自事業の主なもの～

○新型コロナウイルス対策地域商品券発行事業（2億円）

市内小売業者の支援、低迷する個人消費の喚起策として地域商品券を発行する商工団体への補助。（1冊10,000円で13,000円分の商品券）

○中心市街地賑わい回遊事業（800万円）

中心商店街などの飲食店や小売店などで使用できるクーポン券を発行する事業への補助。（2,000円以上の購入者に対し1,000円のクーポン券を発行）

○津山ComeOn!キャンペーン事業（4,826万円）

観光需要を喚起するため、宿泊など条件を満たした観光客に対する事業への補助。（クーポン券2,000円分/人、景品総額2,000万円）

○スポーツ大会・合宿誘致事業（600万円）

市内体育館施設を使用した宿泊を伴うスポーツ大会、合宿の開催に対する補助、単価の見直し、令和2年度のみ。（1,000円/人⇒3,000円/人、1回当たり上限30万円⇒60万円など）

★新型コロナ問題は、企業にとって企業戦略を見直す方向で進んでいくのではないかと考えている。海外に拠点を置いている企業が国内回帰するのではないかととの観測も出ているが、企業誘致の現状と今後の見通しについての見解は。

☆終息後を見据えて、企業の意向にできるだけ添えるよう交渉を継続していくとともに、国内回帰など新たな設備投資にもアンテナを張り、企業誘致に取り組んでいきます。

★サテライトオフィスの誘致について、終息後を見据えて一刻も早い受け入れ態勢を進めるべきと考えるが。

☆津山産業支援センターでは、サテライトオフィスの誘致に取り組んでいるが、今後は新型コロナウイルス感染症の影響から、地方都市への移転やリモートワークのための施設として、需要は高まることが予想され補助制度のPRや情報収集に努め、誘致に繋げていきたい。

私見 今回のコロナ感染症により企業が戦略を見直していくのは、確実である。また、国内においても都市より地方が安全との観測が大きく、地方に心が高まっており、国内の地方都市に遅れることなく受け入れ体制を整える必要がある。そして、地域や市民においても歓迎できるように理解と協力が必要だと考えます。

★新型コロナウイルス感染症の対応として町内会などに対し、会合の手法で例えば書面評決などの参考様式を情報提供する必要があると考えるが。また、会合などで、感染リスクを心配され欠席する方々が引け目を感じる事が無いように、会合を開く側に配慮を求めるような広報が必要ではないか。

☆参考様式などにつきましては、ホームページにも掲載し引き続き地域づくり推進室で情報提供していきます。

★大雨などが懸念される季節となるが、市民の避難行動について市ではどのような考えを持ち、市民への周知を図っているのか。

☆避難の際には、3密の発生を避ける形での避難行動をとっていただきたい。ホームページでもお知らせしておりますが、今後も広く市民の皆様にご理解いただくよう周知に努めます。

私見 感染を不安視するのは当然のことであり、集会や会合を欠席すること自体はやむを得ないことである。しかし、マイナスイメージにとらわれすぎることでも地域活動が停滞することは、避けるべきだと考えます。各地域での真摯な対応が求められると共に、地域役員のリーダーシップを期待します。

★町内会未加入や必要性を問う声が増えているように感じます。また、地域にとって重要な自主防災組織や小地域ケア会議についての周知度が低いように感じるが、周知不足の解消と地域の皆様の安全第一を考えたいので、地域活動の更なる強化についてどのように考えているか。

☆本年度の研究会のテーマに「会議の役割・重要性の共有」を加える他、それぞれの小地域ケア会議でも「活動周知」を協議事項に挙げて、地域の実状に合った解決策と一緒に検討することと計画しています。その結果を本市の啓発活動にも活かしていきます。

私見 連合町内会組織は、多くの課題を解決するために重要な組織であり、市民の理解と協力が不可欠である。小地域ケア会議の周知不足の要因は、人間関係の希薄化により住民自治への関心が低くなったことと思うが、災害では大きな力を発揮するものであり、自主防災組織や小地域ケア会議はその中心となるための活動を行っており、子供や高齢者を見守るなど全国的にも注目されています。津山市民の安全・安心を支える地域組織への関心を高めていきましょう。

市政報告 7月臨時議会（令和2年7月7日）

～令和2年度補正予算（第3次）一般会計 11億8,045万円 津山市独自事業の主なもの～

○新型コロナウイルス対策認定農業者等米の計画的生産継続支援事業（5,161万円）

感染症の影響を受けた認定農業者等の米の計画的生産継続の支援金。

○空き家活用定住促進事業（1,940万円）

増加している移住相談に対応するための空き家活用定住促進事業補助金の追加。

○連合町内会新型コロナウイルス対策事業（3,000万円）

地域コミュニティ活動における感染防止対策支援のための新型コロナウイルス対策支援金。

○インフルエンザ予防接種費用助成事業（1億930万円）

新型コロナウイルス感染症に対する早期判定、医療提供体制確保に係るインフルエンザの蔓延予防の助成。

○水道料金減免事業（1億9,600万円）

水道料金のうち、基本料金の減免（4ヶ月、8月検針分～11月検針分）に係る水道事業会計への補助金。



編集後記

最後まで読んでいただきありがとうございました。令和2年度のスタートが新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言から始まることになるとは、誰も想像しなかったことであります。先の終息が見通せず、経済の低迷や児童・生徒の学習の遅れなど不安な事ばかりが懸念されますが、今回の緊急事態宣言を受けて、津山市では不要不急の外出を控えた結果2名の感染者にとどめることができました。現在大都市を中心に第2波とも思われる感染者が出ており、更なる警戒が求められます。新しい生活様式を実践し感染防止に努めましょう。終わりに、今回可決された新型コロナ感染症対策事業が、市民の皆様の活力となることを心から願うものであります。今後につきましても、私は津山市議会議員として皆様方とともに歩んでまいりますのでご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。市政・議会に対するご提言・ご意見もお待ちしております。

支出伝票

支出日	令和 2 年 8 月 11 日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③ 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	114,683 円

支出内容	市政報告ビラ郵送代 @84 円×876 通 @73 円×563 通
------	---

領収書

様
勝浦正樹

[別納引受]
 区内特別基 (定) 16.0g
 @73 563通 ¥41,099
 小計 ¥41,099
 区内特別基 (定) 37.5g
 @84 876通 ¥73,584
 小計 ¥73,584
 郵便物引受合計通数 1,439通
 課税計 (10%) ¥114,683
 (内消費税等 ¥10,425)
 非課税計 ¥0
 合計 ¥114,683
 お預り金額 ¥114,683

印紙税申告納
 付につき廻町
 税務署承認済




〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2020年8月11日 14:28
 担当：[REDACTED]
 発行No. 200811A4630 端N50箱01
 連絡先：宮尾郵便局
 TEL: 0868-57-2500

支 出 伝 票

支出日	令和 2 年 8 月 11 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③ 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	20,097 円

支出内容	市政報告ビラ郵送代 @94 円× 81 通 @73 円×171 通
------	---

領収書 勝浦正樹	様	[別納引受] 区内特別基 (定) 171通 @73	16.0g ¥12,483 小 計 ¥12,483	37.5g ¥7,614 第一種定形 @94 81通 小 計 ¥7,614	郵便物引受合計通数 252通 課税計 (10%) ¥20,097 (内消費税等 ¥1,827) 非課税計 ¥0	合計 ¥20,097 お預り金額 ¥20,100 おつり ¥3
						
		〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時：2020年 8月11日 14:49 担当：[REDACTED] 端N24箱01 発行No. 200811A8216 運送先：成名郵便局 TEL: 0868-29-1500				

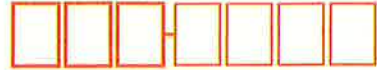
様式第3号 (第3条関係)

支 出 伝 票

支出日	令和 2 年 12 月 19 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費、4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	18,150 円

支出内容	市政レポートNo.4 用封筒印刷代金 1,500 枚
------	----------------------------

領 収 証						
令和 2 年 12 月 19 日						
勝 浦 正 樹 様						
金 額						
	1	8	1	5	0	
但し封筒印刷代金・市政レポートNo.4用 (1,500枚) 上記の金額正に領収いたしました						
総合印刷 小林 印 刷 小林 正 廣						
〒709-4615 岡山県津山市一色8 TEL・FAX(0868) 57-2061						



郵便区内特別

事
務
連
絡

かつうら正樹

事務所

〒709-4614 津山市久米川南 2911

TEL0868-57-9370

様式第3号 (第3条関係)

支 出 伝 票

支出日	令和 3 年 1 月 22 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	143,000 円

支出内容	市政レポートNo.4 2,000枚印刷代
------	----------------------

領 収 証

令和 3 年 1 月 22 日

勝浦正樹 様

金 額	¥	1	4	3	0	0	0
-----	---	---	---	---	---	---	---

但し勝浦正樹市政レポート(両面カラー)No.4
2,000枚印刷代金
上記の金額正に領収いたしました

総合印刷

小林 印 刷

小林 正 廣

〒709-4615 岡山県津山市一色8
TEL・FAX(0868) 57-2061





市民の暮らしにコミット!!

津山市議会議員

かつうら正樹の 市政レポート

発行者 / 勝浦正樹 / 〒709-4614 津山市久米川南 2911 / [REDACTED]

＝ ごあいさつ ＝

津山市民の皆様、令和3年をお健やかに迎えることと存じます。昨年は、新型コロナウイルス感染症により不安の多い一年でありました。津山市内に於きましても年末にかけて第3波により、多くの感染者が確認され緊張した日々が現在も続いております。津山市では、国・県の対応を注視しながら独自の対策も打ち出すなど、緊急支援を行い不安の解消に努めている所でございます。今後新型ワクチンに期待が寄せられるところですが、想定外の事態に備え、あらゆる角度から準備を行う必要があると考えています。そのためにも私は、市民の方々の声をしっかりと聞きし、市政安定のために努力してまいる所存であります。今回のレポートは、令和2年9月と12月定例会の質問を中心に掲載させていただきました。ご一読いただきますようお願い申し上げます。

市政報告 9月定例会（令和2年8月31日～9月30日）かつうら正樹の一般質問

令和2年度補正予算（第4次）事業の主なもの 予算総額9億3,605万円

- 新生児特別定額給付金給付事業（7,040万6千円）
令和2年4月28日以降に出生した、新生児の保護者に対する特別定額給付金事業。
- 農業ビジネスモデル構築事業（7,961万円）
地域商社機能に対する出資及び地域商社機能が実施する事業への助成。
- 地域高速通信施設光ファイバー化事業（3億5,117万円）
加茂・阿波地域の高速通信環境の整備。
- 緊急自然災害防止対策事業（1,500万円）
茶屋地区の市道X4019号線冠水対策及び家屋浸水対策事業。



私見 9月議会では、地域の農業が強い産業となることを目的とした地域商社の設立に対し、6,000万円を出資することが提案されました。私は、産業委員会に所属しており、地域商社の案件は当委員会に関係することから、以前より研究・検討をしてきました。そこで最終的な判断資料として、地域商社の社長に予定されている、岡田裕治氏の意見を聞くことが必要と考え参考人として招致しました。意見を伺いその後各委員との質疑が行われ、私は資料で出された事業計画書について「現実に達成可能な内容となっているのか」と質問しました。岡田氏からは「これまでの経験を基に算出した数字である」とのお答えであり、発言にも自信が感じられました。私としては、以前より市民の方々から、津山市の農業政策はだめだとの声をよく聞いており、今回の地域商社が、未来へ向けての大きな一歩になると判断し賛成することとしました。本会議では出資金を1,000万円にすべきとの修正動議が出されましたが、原案で可決となりました。

★地域包括ケアシステムの意義や目的が市民の方々にどのくらい浸透しているとお考えですか？

☆小地域ケア会議の設置は約7割となっている。

★高齢者が活躍できる環境づくりの推進として、シルバー人材センターへの更なる強化が必要ではないか？

☆新たな事業の開拓にも期待しており、効果的な事業推進の支援をしていく。

★土砂災害危険箇所周辺にあるため池の調査や維持管理は適切に行われているか？

☆毎年、ため池管理者に管理シートの提出を求めると、維持管理状況は把握している。

★久米鉾山跡について、現在の状況と今後の対策はどのようになっているのか？

☆これまで確認された29ヶ所について、埋め戻しやコンクリートで穴に蓋をするなど安全対策を行っている。また新たな坑口についても速やかに対応をしていく。

★空き家の調査はどのようになっているのか。また、有効活用が進まない要因は？

☆市内には3,336件、空き家率は7%、老朽度や危険度の状況によりA～Eの5つにランク分けをしている。有効活用が進まない要因として「利活用の方法がわからない」または「相談者がいない」などの様々な理由がある。



予算の詳細はこちらをチェック！



かつうら正樹の一般質問動画！

★空き家対策は、町内会など地域住民の協力が必要では？

☆町内会の方と緊密な連携や情報共有を図りながら取り組む。

私見 コロナ禍における地域の人と人との繋がりを考えた時に、課題解決を中心となって行うのが町内会ではないかと思います。9月議会では、町内会に関係する項目についての質問（地域包括ケアシステム・土砂災害・空き家問題）を行いました。今後行政との更なる連携が必要であり、非常事態の時だからこそ町内会組織の重要性が問われてくるものと考えます。

市政報告 12月定例会（令和2年11月30日～12月22日）かつうら正樹の一般質問

令和2年度補正予算（第5次）事業の主なもの 予算総額5億576万円

○保育所など感染拡大防止対策支援事業（1,450万円）

一時預かり事業（15園）病児保育事業（体調不良児対応型・14園）実施園への感染対策事業。

○新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労事業（500万円）

小学校臨時休業時、特別開所し対応を行った放課後児童クラブの職員に対する慰労金の支給。

○新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労事業（1,550万円）

感染リスクのある中、児童の感染防止に配慮しながら保育事業等に従事した民間の保育園。認定こども園職員に対する慰労金の支給。

○新しい生活様式飲食店支援事業（750万円）

飲食店の「新しい生活様式」に対応した感染症対策の充実のための支援。

★津山市の町内会への加入率と加入世帯の推進についてと、未加入世帯についてどのように対応するべきか？

☆加入率90.8%となっており、加入世帯は41,180世帯となっている。町内会は任意加入の団体であるため市からの働きかけは行っていない。

★災害時の対応や高齢者の見守りなど、町内会の役割は大きく町内会の必要性は絶大である。行政の積極的な関与が必要ではないか？

☆住み良い町づくりを進める重要な組織と考えている。町内会の活動内容や加入のメリットを広報誌やホームページで紹介するなど推進していく。

私見 コロナ禍によって活動の自粛が続いており、町内会離れが進むのではないかといった懸念があります。町内会は自主防災や小地域ケア会議の活動において、町内会への加入の有無に関係なく地域住民全員を見守る大切な役目を担っています。そのためにも町内会への加入については正しい認識と理解が必要ではないかと考えます。

★水道施設の現状と課題について。また、水需要と経営状況についてどうなっているか？

☆管路は総延長1,140kmで、法定耐用年数を超過した管路が290kmあり、更新を進めていく必要がある。給水人口の減少により給水量は減少傾向にあるが、各種対策に努めており良好な経営の状況と考える。

★大規模地震など自然災害への備えはどうなっているか？

★災害対応ステーションを整備するとともに給水車1台を追加配備した。また、資機材の充実や訓練の実施により対応力を強化していく。

私見 近年「インフラの老朽化」が問題となっています。津山市の水道施設についても同様に更新・耐震化が必要となっています。しかし、財政面の課題も大きく将来に向けて慎重な計画が望まれます。

★岩屋城跡の歴史・文化的価値についてどのように評価しているか。国指定史跡調査が始まった場合、調査内容とスケジュールはどのようになっているか？

☆戦国時代の美作地域における歴史において極めて重要な山城である。当時の築城技術と合戦の状況を現地で見ることのできる遺跡として高い価値を有するものとする。

☆周囲の航空測量や遺構などの確認及び現地調査を行う。また、文献などの調査を行い文化財として総合的な評価を行うが、スケジュールについては、文化庁や県との協議によるので現時点では示せない。

★国指定に向けてどの部分が問題となるのか。また、その解決に向けてどのように対処していくのか？

☆地権者同意や財源の確保。また調査の進行に伴って明らかになるものもあると思われるが、事業を進める中で検討し解決を図っていく。

★第5次総合計画、中期実施計画において2021年から事業を実施すると明記されているが見通しは？

☆市の文化財行政における重要課題と認識しており、地域からの強い要望があることから国・県や関係機関と協議を行い事業化に向けて努力していく。

私見 津山市は歴史文化遺産を多く有しており、西の小京都とも評されております。昨年7月には、「津山市文化財保存活用地域計画」が文化庁長官の認定を受けました。県内最初の認定であり大いに注目をされております。岩屋城跡の国指定により、津山城・城東・城西の重伝建地区をさらに輝かせ、津山市の歴史文化遺産を全国にアピールする切っ掛けとなります。結果多くの方々から津山市へ訪れることを願うものであります。




編集後記

最後まで読んでいただきありがとうございました。コロナウイルスの一刻も早い終息を願いますが、今回の事態により改めて気が付いたことも多くあるのではないかと感じております。中でもコロナによって大都市が危険であるために地方への関心が高まっていることは、各機関におきましても認知されている所です。私たちの津山市は確かに年間を通して災害が少なく歴史・文化遺産を多く有しており、情緒豊かな土地柄から育まれる人間形成や、10万人弱の人口に見合ったコンパクトな居住空間など他地域より秀でたところも多く、私たちは地元の良さを再確認しなければなりません。そしてこの住みやすさが今後津山市の町づくりに欠かせないキーワードになるはずで、私は、市民の皆様とともに更に住み良い町を目指して精進して参りたいと考えております。終わりになりますが令和3年が平穏で安定した一年となりますよう心から願うものであります。今後につきましても私は津山市議会議員として皆様とともに歩んでまいりますので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。市政・議会に対するご提言やご意見もお待ちしております。

支 出 伝 票

支出日	令和 3 年 1 月 25 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費, 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	49,355 円

支出内容	市政レポートNo.4 郵送料 ◎84 円×140 通=11,760 円 ◎73 円×515 通=37,595 円
------	--

領収書 様 勝浦正樹	[別納引受] 16.0g 16.0g 区内特別基 (定) 515通 ¥37,595 @73 小計 ¥37,595 第一種定形 16.0g 16.0g @84 140通 ¥11,760 小計 ¥11,760	郵便物引受合計通数 655通 課税計 (10%) ¥49,355 (内消費税等 ¥4,486) 非課税計 ¥0	合計 ¥49,355 お預り金額 ¥49,355
			
	〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時：2021年1月25日 16:34 担当：[REDACTED] 端N50箱01 発行No. 210125A6689 連絡先：宮尾郵便局 TEL: 0868-57-2500		

支 出 伝 票

支出日	令和 3 年 2 月 1 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	17,166 円

支出内容	市政レポートNo.4 郵送料 @73 円×234 通=17082 円 @84 円×1 通=84 円
------	---

領収書

様
勝浦正樹

16.5g
@73 234通 ¥17,082


小計 ¥17,082

第一種定形 1通 ¥84

小計 ¥84

郵便物引受合計通数 235通
 課税計 (10%) ¥17,166
 (内消費税等 ¥1,560) ¥0
 非課税計

合計 ¥17,166
 お預り金額 ¥20,000
 おつり ¥2,834



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2021年2月1日 14:36
 担当：[REDACTED]
 発行No. 210201A6256 端N42箱01
 連絡先：坪井郵便局
 TEL: 0868-57-2300

(参考様式1)

(令和2年度)

費目別一覧表

費目名 資料購入費.....

年月日	支出内容	支出額	備考
2. 9. 29	津山朝日新聞購読料 4月～9月	11,340 円	1,890 円×6 か月
2. 9. 30	山陽新聞購読料 4月～9月	20,400 円	3,400 円×6 か月
3. 2. 5	公明新聞購読料 1月	1,887 円	
3. 4. 6	津山朝日新聞購読料 10月～3月	11,760 円	1,890 円×4 か月 2,100 円×2 か月
3. 4. 8	山陽新聞購読料 10月～3月	20,400 円	3,400 円×6 か月
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
合 計		65,787 円	

様式第3号 (第3条関係)

支出伝票

支出日	令和2年9月29日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費	金額	11,340円
	2. 研修費、会議費		
	3. 広報費 4. 広聴費		
	5. 資料作成費 ⑥. 資料購入費		
	7. 人件費 8. 事務所費		

支出内容	津山朝日新聞購読料 4月~9月 1,890円×6か月
------	-------------------------------

領収証	樋浦正樹 様	収入 印紙	
	¥ 11,340		
	但新聞料 4~9月	取扱者	
	上記金額正に領収いたしました		
消費税10%対象		消費税8%対象	
税抜金額	円	税抜金額	円
消費税	円	消費税	円
令和2年9月29日		[Redacted]	
株式会社 津山朝日新聞社			
〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3135			

支 出 伝 票

支出日	令和 2 年 9 月 30 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 ⑥. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	20,400 円

支出内容	山陽新聞購読料 4月～9月 @3,400円×6か月
------	------------------------------

領 収 証

山陽新聞購読料
勝浦正樹

No. _____ 様

★ 20,400-

但 新聞料 (R2.4月～R2.9月分) 4,700円×6ヶ月

2年 9月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

株式会社久米新聞販売所

岡山県津山市院庄1037番地

TEL 0868(28)6066 FAX 0868(20)1886

支 出 伝 票

支出日	令和 3 年 2 月 5 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 ⑥. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	1,887 円

支出内容	公明新聞購読料 1 月分
------	--------------

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領 収 証</p> <p>勝浦 正樹 様</p> <p>ご購入ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。</p> <p>2021 年 1 月分、領収日 2 月 5 日</p> <p style="text-align: right;">領 収 金 額 ¥1,887 ☆</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 20%;">定価(税込)</th> <th style="width: 10%;">部 数</th> <th style="width: 40%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額					<p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 20%;">定価(税込)</th> <th style="width: 10%;">部 数</th> <th style="width: 40%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞※</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </tbody> </table> <p>※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0) (8%対象 1,887)</p>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞※	1,887	1	1,887
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
公明新聞※	1,887	1	1,887															
<p>販売店 網田 重幸 住 所 津山市二宮1863 TEL 0868-20-1492 FAX 0868-20-1493</p>	<div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 100px; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div>																

様式第3号 (第3条関係)

支出伝票

支出日	令和3年4月6日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 ⑥. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	11,760円

支出内容	津山朝日新聞購読料 10月～3月 @1,890円×4ヶ月 @2100円×2ヶ月
------	---

領収証	勝浦正樹 様	収入 印紙
¥11,760-		
但 2020年10月～2021年3月新聞代		
上記金額正に領収いたしました		
消費税10%対象	消費税8%対象	
税抜金額 円	税抜金額 円	
消費税 円	消費税 円	
令和3年4月6日		
株式会社 津山朝日新聞社		
〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3195		取扱者

支 出 伝 票

支出日	令和 3 年 4 月 8 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 ⑥. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	20,400 円

支出内容	山陽新聞購読料 10月～3月 @3,400円×6ヶ月
------	-------------------------------

領 収 証

津山市議会議員

勝浦正樹

様

No. _____

★

¥20,400-

但

新聞代202

R210月～R33月分

R3年 4月

8日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

岡山県津山市院庄1037番地6

株式会社久米新聞販売所

TEL0868(28)6066 FAX0868(20)1886